路面復旧監督事務費の計算方法(R7.10.1適用)

裁定面積[m2] = 掘削面積[m2]×1.3

※ 少数点以下の端数は切り上げ。

路面復旧監督事務費[円] = 裁定面積[m2] \times 工事費単価[円/m2] \times 0.1

※ 10円未満切り捨て。

(参考表)掘削面積10m2の場合の路面復旧監督事務費

	<u> </u>				
歩車別	舗装構成			工事費単価 (R7.10.1 改定単価) [円/㎡]	(参考) 掘削面積10m2の場合の 路面復旧監督事務費 ※ 10円未満切り捨て [円]
				1)	$10\text{m2} \times 1.3 \times \textcircled{1} \times 0.1$
	表層(密粒度アスファルト) 上層路盤(再生粒度調整砕石 RM-40)	t= t=	5 cm 15 cm	14,588	18,960
	表層(密粒度アスファルト) 基層(粗粒度アスファルト) 上層路盤(再生粒度調整砕石 RM-40)	t= t= t=	5 cm 5 cm 15 cm	20,279	26,360
車道部	表層(密粒度アスファルト) 上層路盤(瀝青安定処理) 上層路盤(再生粒度調整砕石 RM-40)	t= t= t=	5 cm 10 cm 30 cm	29,202	37,960
	表層(密粒度アスファルト) 基層(粗粒度アスファルト) 上層路盤(瀝青安定処理) 上層路盤(再生粒度調整砕石 RM-40)	t= t= t= t=	5 cm 5 cm 10 cm 30 cm	38,729	50,340
	表層(コンクリート) 上層路盤(再生粒度調整砕石 RM-40)	t= t=	15 cm 15 cm	34,733	45,150
歩道部	表層(開粒度アスファルト) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	4 cm 10 cm	15,649	20,340
	表層(開粒度アスファルト) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	5 cm 20 cm	19,178	24,930
	表層(密粒度アスファルト) 基層(粗粒度アスファルト) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t= t=	5 cm 5 cm 20 cm	26,360	34,260
	表層(コンクリート) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	7 cm 10 cm	28,350	36,850
	表層(コンクリート) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	10 cm 20 cm	33,577	43,650
	インターロッキング 砂またはモルタル 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	3 cm 10 cm	13,131	17,070
	インターロッキング 砂またはモルタル 基層(粗粒度アスファルト) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t= t=	3 cm 5 cm 15 cm	28,765	37,390
	コンクリート平板 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	6 cm 10 cm	13,018	16,920
	砂利道 表層(粒度調整砕石 M-40) 上層路盤(再生砕石 RC-40)	t= t=	10 cm 10 cm	9,433	12,260